


1. 製品及び会社情報

製品名	: 焼付防止剤:BS-H20B			
会社名	: 太洋電機産業株式会社	担当部門	: 技術部	
住所	: 〒720-0092 広島県福山市山手町 2-16-8			
電話番号	: 084-951-1512	FAX 番号	: 084-951-9531	E-mail : info@goot.co.jp
作成	: 1993 年 11 月 4 日	改訂	: 2017 年 9 月 29 日	

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 ※分類対象外、分類できないは省略	
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露) : 区分3 (気道刺激性)	
<絵記号又はシンボル>	
	
<注意喚起語>	
・警告	
<危険有害性情報>	
・呼吸器へ刺激のおそれ	
<注意書き>	
【安全対策】	
・粉塵、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。	
・屋外又は換気のよい区域でのみ使用すること。	
【応急措置】	
・吸入した場合	: 空気の新鮮な場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。
	: 気分が悪いときは医師に連絡すること。
【保管】	
・換気のよいところで保管すること。容器を密閉しておくこと。	
・施錠して保管すること。	
【廃棄】	
・内容物や容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。	

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	: 混合物			
化学名又は一般名	: フラックス			
<濃度又は濃度範囲>				
成分	含有量	化学式又は構造式	官報公示整理番号(化審法)	CAS No.
水	70-80%	非公開	対象外	7732-18-5
窒化ホウ素	25%	非公開	1-68	10043-11-5
マグネシウム-アルミニウム珪酸塩	5%未満	非公開	対象外	12173-47-6

<法規制対象成分>

成分	安衛法	PRTR 法
水	非該当	非該当
窒化ホウ素	非該当	第1種指定化学物質 1-405 (旧 1-304)
マグネシウム-アルミニウム珪酸塩	非該当	非該当

4. 応急処置

吸入した場合	: ミストなどを吸い込んだ時は被災者を直ちに新鮮な空気のある場所に移動させ、保温・安静にし、必要に応じ医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合	: 汚染された衣類、靴などを速やかに取り除き、製品にふれた部分を大量の水及び石鹼水で十分に洗浄すること。皮膚に変化がみられたり、炎症を生じた時には、直ちに医師の手当てを受けること。
眼に入った場合	: 直ちに清浄な流水で 15 分以上洗浄した後、速やかに眼科医の手当てを受けること。洗眼の際、まぶたを指でよく開いて、眼球、まぶたの隅々まで水がよく行きわたるように洗浄すること。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していない限り、取り除いて洗眼すること。すぐに痛みが無く視力に影響がなくても障害が遅れて現れることがあるので、必ず医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合	: 無理に吐かせないこと。水で口の中をよく洗い、直ちに医師の手当てを受ける。
最も重要な兆候及び症状	: 特に無。
応急処置をする者の保護	: 適切な保護具(保護眼鏡、防護マスク、手袋など)を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤	: この製品は不燃性のため燃えないが周囲の火災に応じた消火剤を使用すること。
使ってはならない消火剤	: 情報無。
特有の危険有害性	: 情報無。
特有の消火方法	: 周辺火災の場合は、容器を安全な場所に移動する。移動できない場合、高温状態で加水分解が起こるとアンモニアガスが発生することがあるので、注意しながら容器の破損が生じないように注水し、冷却する。
消火を行う者の保護	: 情報無

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	・接触や吸入を避けるため、漏れた付近の周囲からヒトを避難させる。処置を行うときは、保護眼鏡、防護マスク、手袋などを着用する。
環境に対する注意事項	・流出した内容物が河川などに流出しないように注意する。
回収、中和:	・乾燥砂、土、その他不燃性の物に吸着させ、密閉空容器に回収すること。 ・大量の流出には盛り土で囲って流出を防止する。
封じ込め及び浄化の方法・機材	・付着物、廃棄物は関係法規に基づいて処置する。
二次災害の防止策	・情報無

7. 取り扱い及び保管上の注意

【取り扱い】	
技術的対策	:換気のよい場所で使用すること。 :できる限り吸入しないようにし、眼、皮膚、粘膜との接触を避けること。
注意事項	:用途以外には使用しないこと。人体に使用しないこと。その他表示された使用上の注意をまもること。
安全取扱注意事項	:使用後は容器を密閉する。 容器の転倒、落下など衝撃を加えないこと。
【保管】	
技術的対策	:元の容器で保管すること。 :金属製の容器は腐食するので使用しないこと。 :子供の手の届かないところに保管すること。 :フタを密閉して保管すること。 :その他、表示された保管上の注意を守ること。
保管条件	:換気のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管すること。 施錠すること。
混触危険物質	:強酸化剤物質
容器包装材料	:樹脂容器(販売時に提供された容器)

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	:通常の換気装置を設置する。 許容濃度を超える場合は局所排気設備の設置が必要。
管理濃度	:設定されていない。
許容濃度	:ACGIH TLV - TWA 10mg/m3 (Total dust) 窒化ホウ素 :ACGIH TLV - TWA 10mg/m3 (Total dust) マグネシウム-アルミニウム珪酸塩
【保護具】	
呼吸器の保護具	:防塵マスク
手の保護具	:保護手袋(ゴム手袋)
眼の保護具	:保護眼鏡(側板付、又はゴーグル型)
皮膚及び身体保護具	:作業衣(長袖) 必要に応じて、保護前掛け、保護長靴
衛生対策	:作業後、よく手を洗い、うがいをする。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色	:白い液体
臭い	:無臭
PH	:7
融点・凝固点	:情報無。
沸点、初留点及び沸騰範囲	:情報無。
引火点	:無
自然発火温度	:無
爆発範囲(下限)	:無
爆発範囲(上限)	:無
蒸気圧	:情報無。
蒸気密度(空気=1)	:情報無。
比重(密度)	:1.25(20°C)
溶解度	:情報無。

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の使用、保管条件で安定。
危険有害反応可能性	: 通常の状態では反応性はない。
避けるべき条件	: 酸素に富む物質(強酸化剤など)との接触によりホウ酸や窒素酸化物の生成する可能性。 : 高温状態での加水分解によりアンモニアなどが生成する可能性。
混触危険物質	: 情報無。
危険有害な分解生成物	: 熱分解などにより酸化ホウ素や窒素酸化物、ホウ酸、アンモニアなどが生成する可能性あり。

11. 有害性情報

急性毒性			
成分	経口ラット LD50M	経皮ウサギ LD50S	吸入ラット LD50R
水	対象外	対象外	対象外
窒化ホウ素	分類できない	分類できない	分類できない
マグネシウム-アルミニウム珪酸塩	分類できない	分類できない	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	: 分類できない		
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	: 分類できない		
呼吸器感作性 又は皮膚感作性	: 分類できない		
生殖細胞変異原性	: 分類できない		
発がん性	: 分類できない		
生殖毒性	: 分類できない		
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	: 区分3 (窒化ホウ素、マグネシウム-アルミニウム珪酸塩)		
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	: 分類できない		

12. 環境影響情報

生態毒性	: 情報無
残留性/分解性	: 情報無
生態蓄積性	: 情報無
土壤中の移動性	: 情報無
他の有害影響	: 情報無の項目が多い為一般環境への廃棄は行わない。

13. 廃棄上の注意

内容物や容器は、産業廃棄物として地方自治体の法令に従い廃棄すること。

14. 輸送上の注意

【国際規制】	
Class 国連分類	: 非該当
UN No. (国連番号)	: 非該当
品名 (国連輸送品名)	: 非該当
容器等級	: 対象外
海洋汚染物質	: 情報無
【国内規制】	
陸上輸送	: 消防法、労働安全衛生法などの輸送について定めるところに従う。
海上輸送	: 船舶安全法の輸送について定めるところに従う。
航空輸送	: 航空法の輸送について定めるところに従う。
特別の安全対策	: 輸送前に容器の破損、腐食、漏れがないことを確認する。転倒、落下、破損の防止を確実にを行う。 該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。

15. 適用法令

消防法	:非該当
労働安全衛生法	:非該当 施行令別表第1(危険物)
	:非該当 名称等を表示すべき有害物 (施行令第18条の2)
	:非該当 名称等を通知すべき有害物 (施行令第18条の2)
有機溶剤中毒予防規則	:非該当
船舶安全法	:非該当 危規則告示別表第1
航空法	:非該当 施行規則 第194条危険物
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	:第一種指定化学物質 (第1-405号 :ホウ素化合物) 含有率平均値 25%
毒劇法	:非該当
欧州 RoHS 指令	:規制対象物質含有及び使用無。

16. その他の情報

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者には提供するものです。取り扱う事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解したうえで、活用されるようお願いいたします。記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、以上の情報は新しい知見により改訂されることがあります。従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。本資料に含まれる特性値などは、代表値であり、品質保証値ではありません。